

# みよ みよ 有無 第六号



「竹の小道」

中庭にある小道は、視覚で楽しむのもいいが、  
風が通り抜ける際、のざわめきは心地良く響く。  
京の竹林は、旧環境庁の「残したい日本の音  
風景100選」に選ばれている。

真宗大谷派  
源通寺

# 兵戈無用 ~ ひょうがむよう ~

この言葉を見たときに、中学生か高校生の頃に日本史か世界史の教科書に載っていたのを思い出した。

これは、浄土三部経<sup>じょうどさんぶきょう</sup>（浄土真宗で読まれるお経）のうちの一つ〈無量寿経<sup>むりやうじゆきやう</sup>〉の中に出てくる言葉です。無量寿経は、釈尊<sup>しやくそん</sup>（お釈迦様）が弟子・菩薩、大勢の人々に対して法蔵菩薩<sup>ほうざうぼさつ</sup>が阿弥陀仏となり浄土を成立させた理由・過程や、我々の住む娑婆世界のことが述べられている経典です。

その中に出てくる「兵戈無用」は「軍隊も武器も必要ない」という意味。

この世の中、至る所で争いが起き、終わりが見えない状況が続いています。日本は平和な国、そして「お・も・て・な・し」文化のある国として2020年の東京オリンピックも決まりました。しかし、物事には表と裏があるように、嬉しいニュースの反対には悲しいニュースがあります。



その一つが憲法9条の改正問題。

ノーベル平和賞の候補にもなっている憲法9条が書き換えられてしまうかもしれないのです。このことに関しては様々な見解があるようですが、もしもそうなった時、日本も含めた世界中で二度とあってはほしくない事態になりかねない。

私もまだ知らないことが多いので、深くは考えられませんが、一人の方さんとしてお釈迦様の説かれた教えを大切に持って進んでいかないといけないと思われました。



「兵戈無用」ということも俗の一つだと思うけれど、「兵戈有用」に潜むドロドロな欲念人かよりは断然クリーンなものではないでしょうか？

意外だ!  
仏教語??  
part 2



実際 ～じっさい～

とある聴覚障害のある作曲家を名乗った人物は市民賞を獲得、作られた曲はフィギュアスケートのショートプログラムでも使用された。もの凄い天才が現れたっ!  
が、しかし! 実際は...

この「実際」という熟語も元を辿れば「仏教語」。インドから伝来した仏教経典にあった「ブータ・コーティ」という梵語の語訳で、

ブータは「ものごと」、コーティは「極み」を意味するそう。

「ものごとの極み」を言い表す言葉として「真実の際」「実際」という語が生まれたようだ。

大谷大学・木村 宣彰先生の文を引用させて頂くと...

龍樹(りゅうじゆ)の著作とされる「大智度論(だいちどろん)」は「この三(如・法性・實際)は、みな諸法実相の異名」と解説する。従って、實際とは「すべての事物のありのままの姿」(諸法実相)のことである。 — 大谷大学発行『学苑余話』生活の中の仏教用語 —

「すべての事物のありのままの姿」を見ることは、煩惱まみれの私たちには不可能なことだろう。なんでも自分の都合のいいようにねじ曲げてしまう器用な私たち。

そんな私たちは、せめて親鸞聖人の言う

「唯可信其高僧説 ～ただこの高僧の説を信ずべし～」(正信偈)

このことを知れずにいるしかないだろう。

あの人も「お前のものは俺のもの! 俺のものは俺のもの!」で有名なジャイアン君くらい、

ハジケていれば、こんなことにはならなかっただろうに...



おまえのものは俺のもの!!  
あははー

HELLO

第1段は、16代住職の自己紹介です。



出身は石川県小松市。親鸞聖人ゆかりの「本蓮寺」の二男として育ちました。小松には高校卒業まで、京都の大谷大学卒業後は当時浅草にあった東京宗務出張所に6年。その後源通寺に入寺して32年経ちました。趣味は楽器演奏。他寺の住職や仏具店の方と「シャクソング」を結成。ドラムを担当でした。一応バンマスですが、今はビデオと録音担当。ドラムは副住職に交代しました。

住職：釋闍 円

THANK YOU

永代経法要に先立ち、本堂の仏具のお磨きが源通寺婦人会の皆様により行なわれました。

- ・近藤 英子様
  - ・相良 まゆみ様
  - ・島田 陽子様
  - ・浜田 富喜子様
  - ・室井 京子様
  - ・大坊守 浜村さん
- 今回もありがとうございます!! (順不同)

NEXT - 今後の予定 -

● 6月22日(日) 16:00~18:00  
 — WORK SHOP IN 源通寺 —  
 お寺 de AROMA & ピラティス  
 源通寺の新しい試みです。  
 第1回は、アロマスプレー作りとピラティスです。  
 詳しくは、別紙をご覧ください。

● 6月28日(土) 14:00~  
 — 源通寺 同朋の会 —  
 住職による仏法のはなし  
 <参加自由>

● 7月13日(日) 10:00~  
 うらばんえ  
 — 盂蘭盆会 —  
 にいばんほうこう  
 — 新盆法要 —

タイトル「<sup>ウム</sup>有無」とは... むずかしい仏教のことや仏教用語を「ウムウム」と書いていただけるようにまとめた冊子です。

仏教用語 有無(うゐ) — 存在すること、しないこと。  
 また、有形あるものとないもの。  
 (有形、無形)

発行日：平成26年5月1日  
 制作：副住職 釋祐翔  
 准坊守 小笠原 沙織  
 題字：15代住職 釋祐純

浄土真宗 大谷派寺院 源通寺  
 住所：〒164-0002  
 東京都中野区上高田1-2-7  
 TEL：03-3371-8817  
 FAX：03-3371-8815  
 URL：gentsuji.or.jp  
 E-mail：contact@gentsuji.or.jp

当寺に関する事、法事に関する事など、  
 気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。